

ビジネス便利パック **GPSMAP**

【ランチャ・メニューアプリ】ご利用マニュアル Ver.1.2.2

はじめに

本サービスでは、各ユーザ携帯電話の機種に対応した専用アプリをダウンロード・設定をします。専用アプリには「統合アプリ」と「ランチャ・メニューアプリ」の二種類あります。携帯電話ユーザは「統合アプリ」または「ランチャ・メニューアプリ」のどちらか一方を携帯電話にダウンロード・設定して本サービスを利用します。

ご利用の携帯電話が「統合アプリ」または「ランチャ・メニューアプリ」のどちらに対応しているかは
>>『[対応機種一覧表](http://www.kddi.com/business/customer/benri_pack/pdf/taio_ichiran.pdf)(http://www.kddi.com/business/customer/benri_pack/pdf/taio_ichiran.pdf)』でご確認ください。

「ランチャ・メニューアプリ」とはランチャアプリとメニューアプリの二つのアプリの総称です。この「ランチャ・メニューアプリ」対応機種については、両アプリをダウンロードして本サービスを利用します。

当マニュアルは、「ランチャ・メニューアプリ」対応機種をご利用されるユーザを対象に、ランチャ・メニューアプリの利用方法についてご説明しています。

ランチャ・メニューアプリのダウンロード・設定が完了していないユーザは、まず>>『アプリダウンロード・設定マニュアル』でアプリのダウンロード・設定を済ませてください。

管理者・副管理者・利用者アカウントについて

PC(サービスサイト)から各種設定情報を受信する場合、その設定情報の発信者としてはアカウント権限により管理者・副管理者・利用者が考えられますが、ここでは便宜上、管理者・副管理者・利用者をまとめて「管理者」と呼んでいます。

もくじ

- ・ [1. アプリの役割](#)
- ・ [2. アプリの起動と終了](#)
- ・ [2.1 アプリの自動起動](#)
- ・ [2.2.メニューアプリの常時起動](#)
- ・ [2.3.アプリを手動で起動・終了する](#)
- ・ [3.ランチャアプリ](#)
- ・ [3.1.ランチャ画面からアプリや各種機能を起動する](#)
- ・ [3.2.ランチャ画面\(A面・B面\)を切り替える](#)
- ・ [3.3.ランチャ登録内容を更新する](#)
- ・ [3.3.1.ランチャ登録内容を手動更新する](#)
- ・ [3.3.2.ランチャ登録内容を自動更新する](#)
- ・ [3.4.ランチャアプリに壁紙を設定する](#)
- ・ [3.5.確認画面の表示・非表示を選択する](#)
- ・ [4.メニューアプリ](#)
- ・ [4.1.ステータス](#)
- ・ [4.1.1.ステータスを通知する](#)
- ・ [4.2.メンバーステータス参照](#)
- ・ [4.2.1.ステータスを参照するメンバーを検索する\(候補選択\)](#)
- ・ [4.2.2.ステータスを参照するメンバーを検索する\(直接入力\)](#)
- ・ [4.2.3.ステータス参照の範囲](#)
- ・ [4.3.緊急連絡一覧](#)
- ・ [4.3.1.受信した業務連絡\(旧称:緊急連絡\)に返信する](#)
- ・ [4.4.設定](#)
- ・ [4.4.1.プライバシー設定を行う](#)
- ・ [4.4.2.動作設定する](#)
- ・ [4.4.3.確認画面の表示・非表示を選択する](#)
- ・ [4.5.地図表示](#)
- ・ [4.5.1.位置測位を行い現在地を表示する](#)
- ・ [4.5.2.住所から目的地を検索する](#)
- ・ [4.5.3.地図表示方法を選択する](#)
- ・ [4.5.3.1.地図のみ表示](#)
- ・ [4.5.3.2.「乗り物+徒歩」のルートを表示する](#)
- ・ [4.5.3.3.「自動車」「徒歩」のルートを表示する](#)
- ・ [4.5.3.4.音声でルートを案内する](#)
- ・ [4.6.顧客情報参照](#)
- ・ [4.7.定期位置送信設定](#)
- ・ [4.8.拒否機能設定](#)
- ・ [4.9.メール送信](#)
- ・ [4.10.ルート案内設定を行う](#)

1. アプリの役割

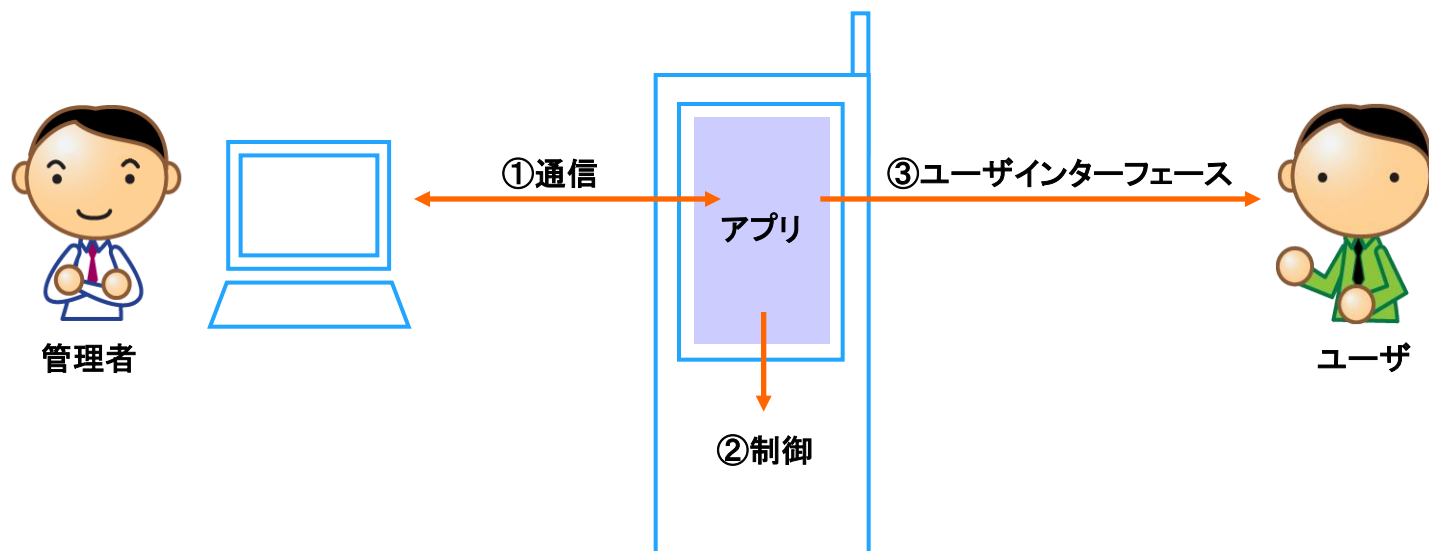
本サービスの専用アプリは、①管理者との通信、②携帯電話に対して行う各種制御、③携帯電話ユーザに対するユーザインターフェースの提供という3つの役割を担っています。

管理者との通信では、「リモートデータ削除」「セキュリティ監視」「位置測位」等の管理者設定情報の受信、「業務連絡(旧称:緊急連絡)」の受信。また、管理者に対して「業務連絡」の開封通知、「業務連絡」に対する返信、ユーザが携帯電話で行った設定情報の送信などを行っています。

携帯電話に対して行う各種制御では、「リモートデータ削除」の設定情報を受けて実際にデータ削除を行ったり、「セキュリティ監視」の設定情報を受けてロックをかけたり、利用制限をかけたりしています。

ユーザインターフェースでは、ユーザが各種設定を行う設定画面を提供したり、ポップアップを起動することでユーザに対して重要事項の通知徹底を行ったりします。

当マニュアルでは、上記3つの役割のうち特に③ユーザーインターフェースについてご説明しています。



[もくじに戻る](#)

2.アプリの起動と終了

アプリの起動は①管理者設定により自動起動する場合と②ユーザが起動させる場合があります。また、終了させたい場合は手動で終了させます。

2.1.アプリの自動起動

管理者が、更新したサービス設定内容を受信する際アプリは自動的に起動します。

注意(ランチャ・メニューアプリの終了について)

ランチャ・メニューアプリは管理者設定により自動起動しますが、自動終了はしません。アプリを終了させたい場合は手動で行っていただく必要があります。

2.2.メニューアプリの常時起動

「定期位置送信」「エリア入出管理」は携帯電話から管理者に継続的に通知を行うサービスです。これらを機能させる為にユーザは「メニューアプリ」を常時起動しておく必要があります。(【メニュー画面】については>>[『4.メニューアプリ』](#)をご参照ください)

「定期位置送信」

定期的に携帯電話の位置情報を取得し管理者に通知する機能です。

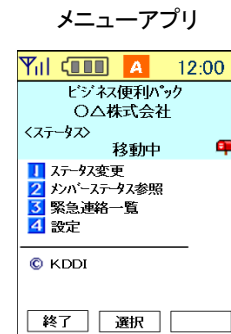
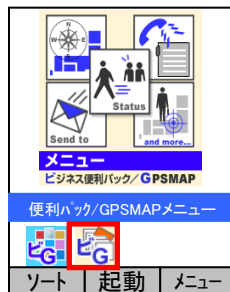
「エリア入出管理」

携帯電話が指定したエリアに入出したことを管理者に通知する機能です。

[もくじに戻る](#)

2.3.アプリを手動で起動・終了する

起動する

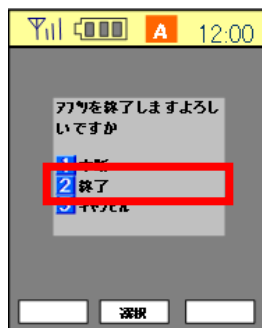


1. 携帯電話にある【アプリ】ボタンを押してください。
※携帯の機種によりアプリボタンの位置は異なります。

3. 十時キーで「ビG」と書かれたアイコンを選択し決定を押します。

4. アプリが起動します。

終了する



1. 携帯電話の「終話（電源）ボタン」を押します。

2. 確認メッセージが表示されますので【はい】を選択します。

3. 統合アプリが終了します

[もくじに戻る](#)

3.ランチャアプリ

【ランチャアプリ】は本サービス以外のサービスや機能も画面から十字キーで選択起動できるアプリです。【ランチャ画面】とはランチャアプリのトップ画面で、選択起動するサービスや機能の一覧画面です。

ポイント(ランチャ画面から選択起動できるサービスや機能は管理者が登録しています)



3.1.ランチャ画面からアプリや各種機能を起動する

1. 【ランチャ画面】から十字キーで起動したい機能またはアプリのアイコンを選択し決定を押します。
3. 機能またはアプリが起動します。



3.2.ランチャ画面(A面・B面)を切り替える

ランチャ画面には【A面】と【B面】がありそれぞれ9個あわせて18個のアプリや機能を登録できます。

1. 【ランチャ画面】から画面左下の「B面へ」「A面へ」を押します。
2. 【ランチャ画面】のTOP画面が切り替わります。



もくじに戻る

3.3.ランチャ登録内容を更新する

管理者がランチャに登録したアプリ・機能一覧の内容はランチャアプリで更新作業を行わなければアプリに反映されません。ランチャ登録内容の更新方法として手動更新と自動更新設定があります。

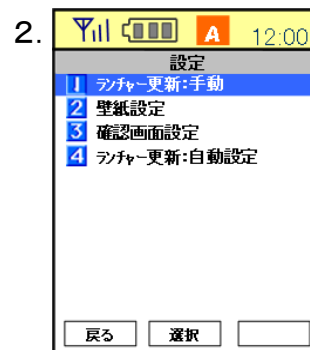
3.3.1.ランチャ登録内容を手動更新する

0. 管理者からランチャの登録内容を更新したことをお知らせするメールが届きます。

1. 【ランチャ画面】から右下の「設定」を**押し**てください。



2. 【設定】から「ランチャー更新:手動」を**選択**してください。



3. ランチャ登録内容が更新されます。

[もくじに戻る](#)

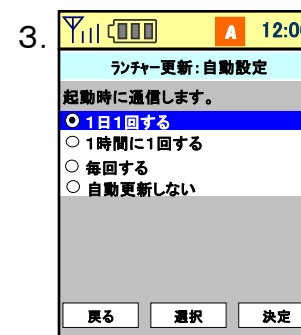
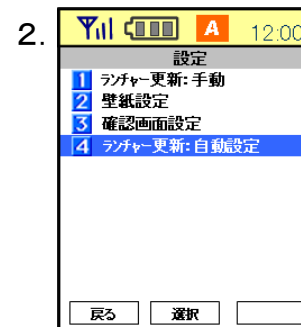
3.3.2.ランチャ登録内容を自動更新する。

ランチャ登録内容の更新頻度を設定します。選択後、「決定」ボタンを押します。

1. 【ランチャ画面】から右下の「設定」を**押し**て【設定】を開きます。

2. 【設定】から「ランチャ更新:自動設定」を**選択**して【ランチャ更新:自動設定】を開きます。

3. 【ランチャ更新:自動設定】から更新頻度を「選択」して「決定」します。



[もくじに戻る](#)

3.4.ランチャアプリに壁紙を設定する

ランチャアプリを起動した後、壁紙を表示することができます。壁紙は携帯電話のデータフォルダに保存してある画像から選択して設定します。

ポイント(初期値は、「壁紙表示:OFF」となっています。)

1. 【ランチャ画面】から右下の「設定」を押して【設定】を開きます。
2. 【設定】から「壁紙設定」を選択して【壁紙設定】を開きます。
3. 【壁紙設定】から「壁紙表示:OFF」を選択すると【データフォルダ操作確認】が開きます。
4. 【データフォルダ操作確認】から「はい」を選択してください。【画像選択】が開きます。
5. 【画像選択】から壁紙に設定したい画像を選択してください。

ポイント(上記3. で「壁紙表示:OFF」を選択することにより「壁紙表示:ON」に切り替わります。逆に「壁紙表示:ON」を選択すると「壁紙表示:OFF」に切り替わります。)



[もくじに戻る](#)

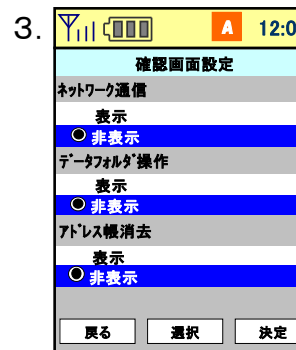
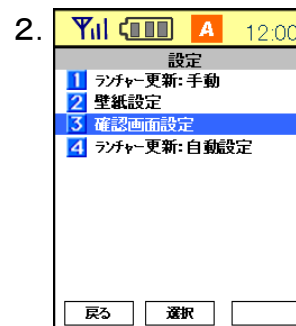
3.5.確認画面の表示・非表示を選択する。

ランチャアプリのネットワーク通信時、データフォルダ操作時、アドレス帳消去時に都度確認画面を表示させることができます。

1. 【ランチャ画面】から右下の「設定」を押して【設定】を開きます。

2. 【設定】から「確認画面設定」を選択して【確認画面設定】を開きます。

3. 【確認画面設定】から確認画面の「表示」または「非表示」を選択して「決定」します。



注意:「ネットワーク通信」「アドレス帳削除」の確認画面は通常非表示に
確認画面を表示するように設定すると、「リモートデータ削除」など一部の自動制御プログラムが確認画面表示により中断され自動的に完了しなくなります。特に理由がない限り「ネットワーク通信」「アドレス帳削除」の確認画面は非表示を選択してください。

[もくじに戻る](#)

4.メニューアプリ

【メニューアプリ】は本サービスを利用・設定するアプリです。

【メニュー画面】とは本サービスの各メニューを選択起動する画面です。

「ステータス」

携帯電話側で最後に送信したステータス(現在のステータス)が表示されます。

緊急連絡(業務連絡)受信許可

ポストのマークは、PC(管理者)からの緊急連絡(業務連絡)が受信許可状態であることを示しています。ポストマークがない場合は、緊急連絡(業務連絡)を受信することができません。

以下のサービスメニュー詳細については事項以降で解説します。

1. ステータス変更
2. メンバーステータス参照
3. 緊急連絡一覧
4. 設定
5. 地図表示
6. 顧客情報参照
7. 定期位置送信設定
8. 拒否機能設定
9. メール送信
10. その他の設定

「GPS MAP」のみのサービスメニューです。

GPS MAP

ビジネス便利パック



[もくじに戻る](#)

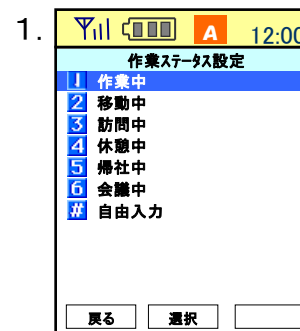
4.1.ステータス

ステータスとは「今あなたがどのような作業をしているか」というその状態のことです。このステータスのメニューでは、あなたのステータスを管理者やほかユーザーに通知することができます。

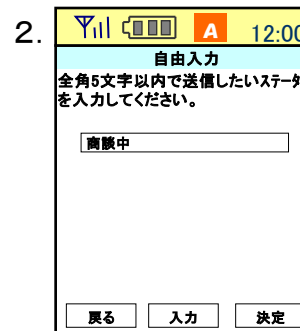
ポイント(「GPS MAP」では位置情報もあわせて管理者に通知します)

4.1.1.ステータスを通知する

1. 【メニュー画面】から「ステータス」を選択し、【作業ステータス設定】を開きます。



2. 【作業ステータス設定】から通知する作業ステータスを選択します。自由入力を選択するとステータスを入力できます。



3. ステータスが通知されます。

[もくじに戻る](#)

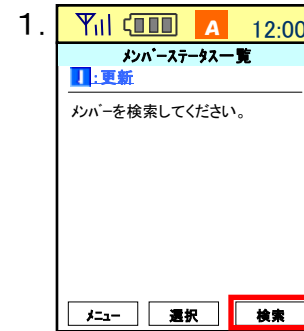
4.2.メンバーステータス参照

メンバーステータス参照のメニューでは、他ユーザのステータスを参照することができます。

【メンバー検索】を開きます。

1. 【メニュー画面】から「メンバーステータス参照」を選択し、【メンバーステータス一覧】を開きます。

以前にユーザ情報を検索したことがある場合は、前回の検索結果が一覧表示されます。検索したことがない場合は、「メンバーを検索してください。」と表示されます。



2. 「検索」を押して【メンバー検索】画面を開きます。



ポイント: あなたがステータスを参照できるユーザ(メンバー)は管理者により設定されています。>>『[4.2.3.ステータス参照の範囲](#)』をご参照ください

[もくじに戻る](#)

4.2.1.ステータスを参照するメンバーを検索する(候補選択)

グループ名、メンバー名、ステータスは候補一覧から選択してメンバーを絞り込むことができます。

1. 【メンバー検索】から検索対象となる「グループ名」「メンバー名」「ステータス」を選択して【…検索方法選択】を開きます。

2. 【…検索方法選択】(サンプルは【グループ名検索方法選択】)から「…候補選択(サンプルは「グループ名候補選択」)を選択すると【メンバー検索候補一覧】が開きます。

3. 【メンバー検索候補一覧】から絞り込み条件を選択するとメンバーが検索されます。

4. 各メンバ名をクリックするとメンバー情報詳細が参照できます。

- 

1. メンバー検索画面。検索対象として「グループ名」を選択する。
- 

2. …検索方法選択画面。候補選択として「グループ名候補選択」を選択する。
- 

3. メンバー検索候補一覧画面。絞り込み条件を選択する。

経営企画部
商品企画部
広報部
営業部
総務部
人事部
- 

4. メンバーステータス一覧画面。メンバー名をクリックして詳細を参照する。

更新	1/3	3 >>>
新井	移動中	03/11 12:30
小川	会議中	03/11 12:30
長谷川		
横田	休憩中	03/11 12:28
照	休憩中	03/11 12:20

[もくじに戻る](#)

4.2.2.ステータスを参照するメンバーを検索する(直接入力)

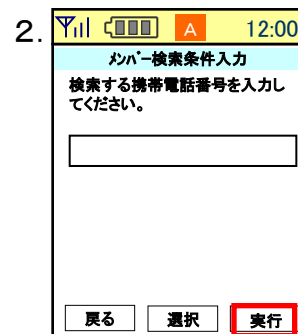
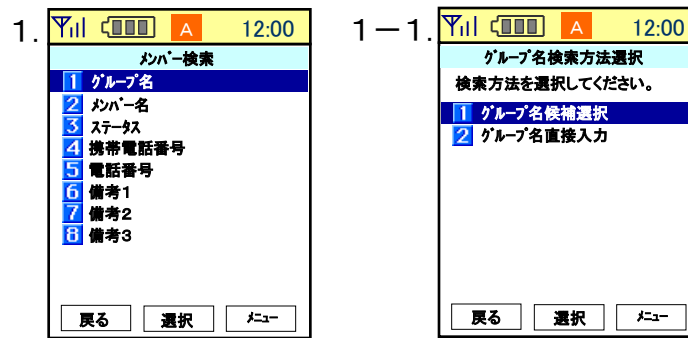
1. 【メンバー検索】から検索対象となるカテゴリを選択します。

1-1. 「グループ名」「メンバー名」「ステータス」を選択した場合は【・・・検索方法選択】が開きますので、「・・・直接入力」を選択します。

【メンバー検索条件入力】が開きます。

2. 【メンバー検索条件入力】から検索条件を入力して「実行」をクリックするとメンバーが検索されます。

3. 各メンバー名をクリックするとメンバー情報詳細が参照できます。



[もくじに戻る](#)

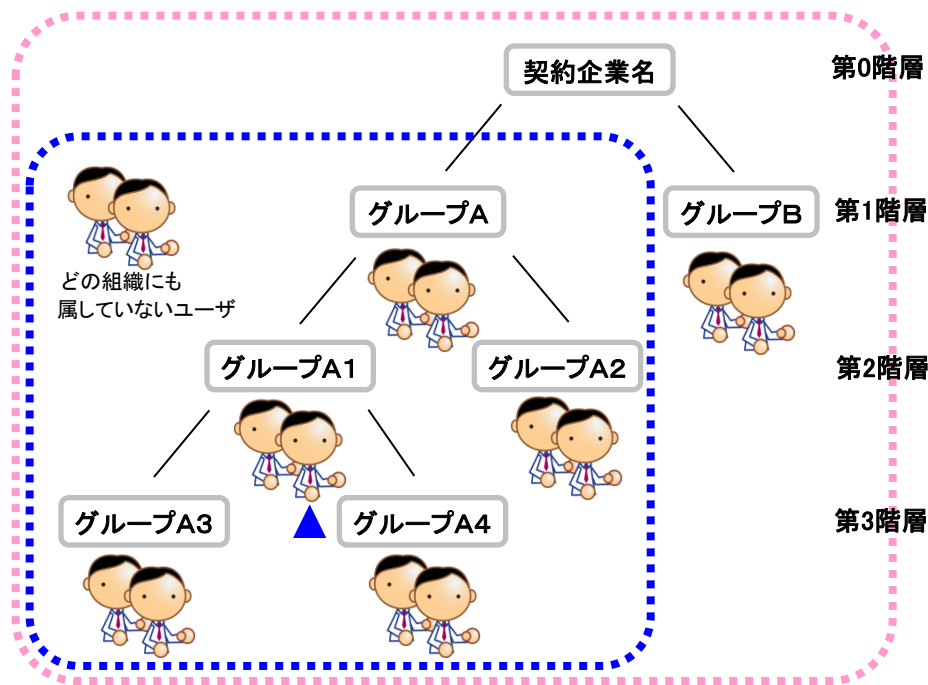
4.2.3.ステータス参照の範囲

検索・参照できるほかユーザ(メンバー)の範囲は所属している組織により制限されます。

組織を割当てられていないユーザは**全てのほかユーザ**を検索できます。

第1階層グループAを所属組織として割当てられたユーザは**グループAのユーザ**及び**どの組織にも属していないユーザ**を検索できます。

* ユーザ=メンバー



[もくじに戻る](#)

4.3.緊急連絡一覧

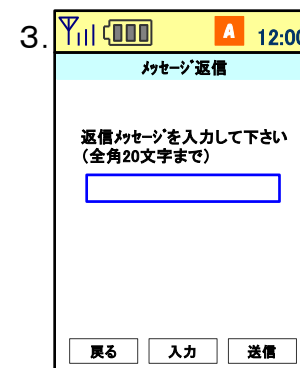
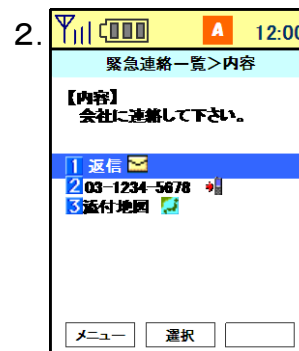
「業務連絡(旧称:緊急連絡)」は管理者がユーザにメッセージを送信する機能です。メッセージの送受信など基本的な使い方は、他メールサービスとほぼ同じですが、以下2点の付加機能により、通常のメールと比べて管理者がユーザに対してより確実にメッセージを届けることができます。

- ・ ユーザが携帯電話でメッセージを受信すると携帯電話の画面にメッセージを受信したことをユーザにお知らせするポップアップが立ち上がります。
- ・ 管理者の設定によりユーザが受信したメッセージを開封すると、開封したことを管理者に通知(開封通知)することができます。



4.3.1.受信した業務連絡(旧称:緊急連絡)に返信する

1. 【メニュー画面】から「緊急連絡一覧」を選択し、【緊急連絡一覧】を開きます。
2. メッセージを**選択**して【内容】画面を開きます。
3. 【内容】画面から「返信」**選択**して【メッセージ返信】を開きます。
4. 【メッセージ返信】画面の文字入力欄にメッセージを入力し**入力**を押し、**送信**します。



[もくじに戻る](#)

4.4.設定

プライバシー設定、パスワード変更、動作設定、確認画面設定など各種設定を行います。

4.4.1.プライバシー設定を行う

設定した日時で、PC側からの位置確認・緊急連絡(業務連絡)を許可、または拒否することができます。

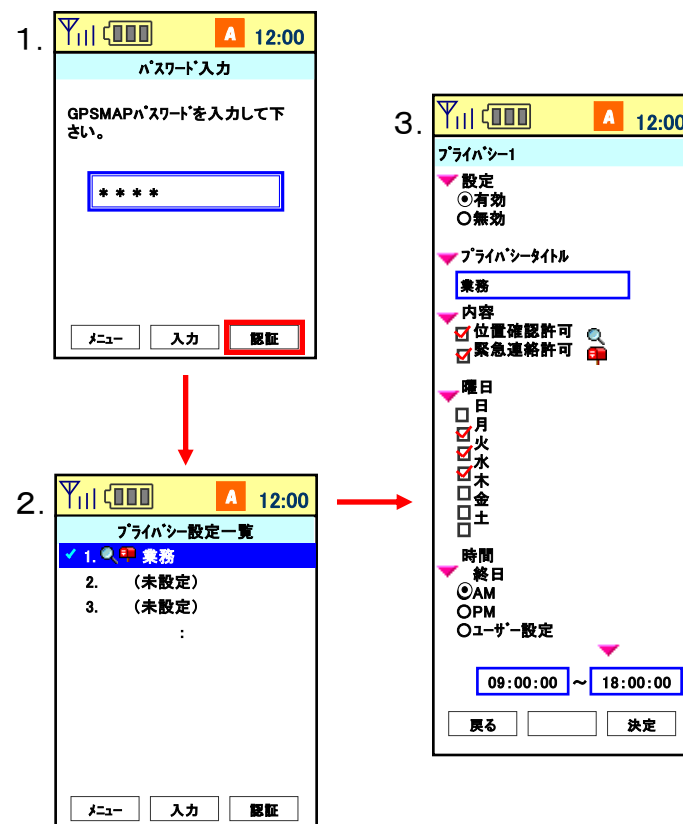
1. 【メニュー画面】から「設定」を選択し、【設定】を開き、さらに「プライバシー設定」を選択し【パスワード入力】を開きます。

2. 【パスワード入力】でパスワードを入力して認証を**押し**ます。
正しいパスワードが入力されていれば【プライバシー設定一覧】が開きます。

ポイント(タイプA端末の場合、初期パスワードは「1234」となります。)

3. 【プライバシー設定一覧】から設定を変更するリスト名を**選択**、新規に作成する場合は(未設定)を**選択**して【プライバシー1~7】を開きます。

4. 【プライバシー1~7】各画面で各設定をおこない「決定」**押し**ます。

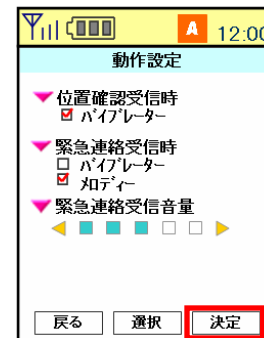


[もくじに戻る](#)

4.4.2.動作設定する

業務連絡(旧称:緊急連絡)受信時にバイブレーターを作動させるかどうか、メロディを鳴らすかどうかの設定。また、業務連絡(旧称:緊急連絡)受信音量の調節を行います。

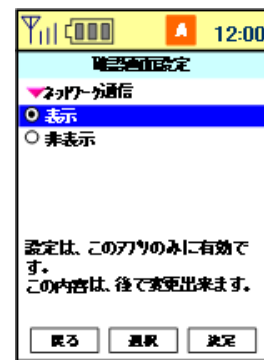
1. 【メニュー画面】から「設定」を選択し、【設定】を開き、さらに「動作設定」を選択して【動作設定】を開きます。
2. 【動作設定】で各種設定を行い「決定」を**押し**ます。



4.4.3.確認画面の表示・非表示を選択する

メニューアプリのネットワーク通信に際して、通信を開始する前に確認画面を表示するかしないかを選択します。

1. 【メニュー画面】から「設定」を選択し【設定】を開きます。さらに「確認画面設定」を選択して【確認画面設定】を開きます。
2. 【確認画面設定】で表示または非表示を「選択」して「決定」を**押し**ます。



注意:「ネットワーク通信」の確認画面は通常非表示に

確認画面を表示するように設定すると、「リモートデータ削除」など一部の自動制御プログラムが確認画面表示により中断され自動的に完了しなくなります。特に理由がない限り「ネットワーク通信」の確認画面は非表示を選択してください。

[もくじに戻る](#)

4.5.地図表示

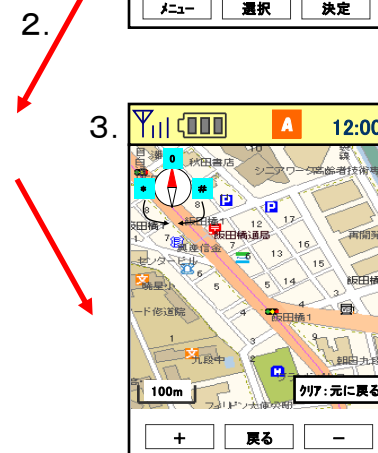
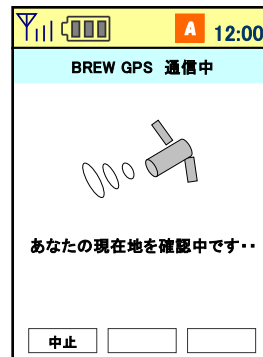
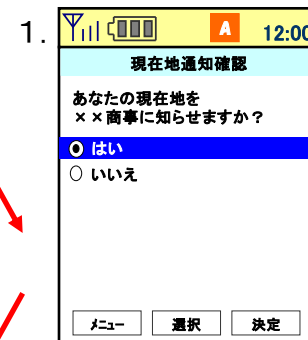
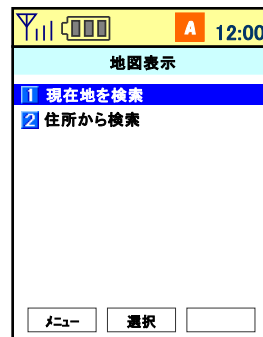
「GPS MAP」では、現在地や、住所検索した地図を表示させることができます。また、EZナビウォーク対応機種では目的地までナビゲーションをすることが出来ます

4.5.1.位置測位を行い現在地を表示する。

1. 【メニュー画面】から「地図表示」を選択して【地図表示】を開き、さらに「現在地を検索」を選択すると【現在地通知確認】が開きます。

2. 【現在地通知確認】で「はい」を選択します。

3. 位置測位後、現在地と周辺地図が表示されます。



[もくじに戻る](#)

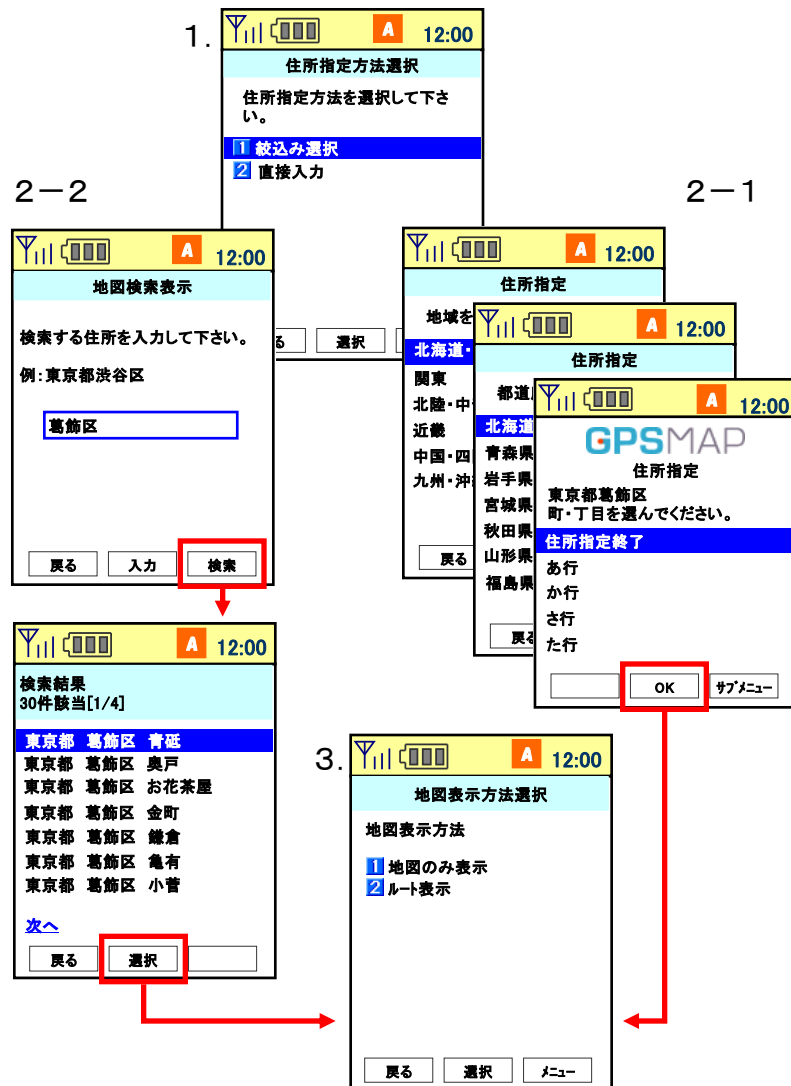
4.5.2.住所から目的地を検索する

1. 【メニュー画面】から「地図表示」を選択し、【地図表示】を開き、さらに「住所から検索」を選択すると【住所指定方法選択】が開きます。

2-1. 「絞り込み選択」を選択した場合は【住所指定】に表示される住所から選択して住所を入力します。

2-2. 「直接入力」を選択した場合は【地図検索表示】の入力欄に住所の一部を入力して**検索**します。【検索結果】から目的地の住所を選択して住所を**選択**します。

3. 【地図表示方法選択】で地図表示方法を選択して地図を表示します。>>『4.5.3.地図表示方法を選択する』をご参照ください。



[もくじに戻る](#)

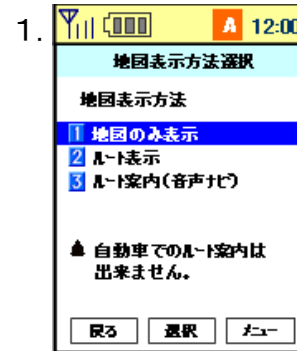
4.5.3.地図表示方法を選択する

現在地以外の地図を表示(住所から検索して地図を表示する場合、顧客の地図を表示する、または業務連絡で指定された地点を地図で表示するなど)する場合には、「地図のみ表示」に加え、現在地から目的地への「ルート表示」または「ルート案内(音声ナビ)」するオプションを設けています。

「ルート表示」では、住所検索で検索した地点または業務連絡で指定された地点を目的地として現在地からのルートを表示します。「ルート案内(音声ナビ)」では住所検索で検索した地点または業務連絡で指定された地点を目的地として現在地からのルートを音声案内します。

4.5.3.1.地図のみ表示

1. 現在地以外の地図を表示する場合は【**地図表示方法選択**】が開きますので「**地図のみ表示**」を選択します



2. 【**地図**】が表示されます。



[もくじに戻る](#)

4.5.3.2.「乗り物＋徒歩」のルートを表示する

1. 【地図表示方法選択】から「ルート表示」を選択します。
2. 【移動手段選択】から「乗り物＋徒歩」を選択します。
3. 【ルート一覧】からルートを選択します
4. 【ルート表示】からルートを表示させたい区間のリンク「ルート表示」を選択します。
5. 選択した区間のルートが地図に表示されます。

ポイント(ルート表示のアイコン)

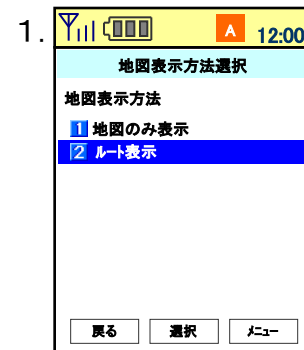
S : スタート **G** : ゴール



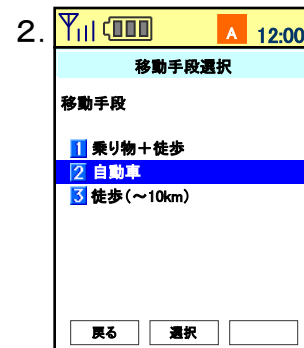
[もくじに戻る](#)

4.5.3.3.「自動車」「徒歩」のルートを表示する

1. 【地図表示方法選択】から「ルート表示」を選択します。



2. 【移動手段選択】から「自動車」または「徒歩」を選択します。



3. 現在地から目的地までの「自動車」または「徒歩」のルート地図に表示します



ポイント(ルート表示のアイコン)

S : スタート **G** : ゴール

[もくじに戻る](#)

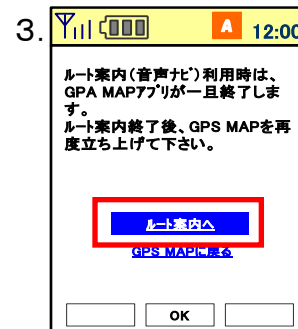
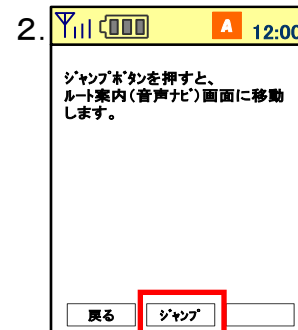
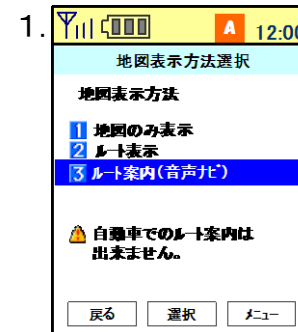
4.5.3.4. 音声でルート案内する①

ポイント(本機能はEZナビウォーク対応機種で、かつ「ルート案内設定」が「ON(設定あり)」になっている場合に利用できます。設定については、>>『』を参照ください。

1. 【地図表示方法選択】から「ルート案内(音声ナビ)」を選択します。

2. 右画面が表示されたら「ジャンプ」を**押し**ます。

3. 下図の確認画面が表示されます「ルート案内へ」を**選択**します。



[もくじに戻る](#)

4.5.3.4. 音声でルート案内する②

4. 「ここへ行く」を**選択**します。

4.

目的地付近の住所が表示されます。

目的地までの経路候補一覧を表示します。

目的地周辺の地図を表示します。

目的地付近の駅(最寄駅)から目的地までのナビゲーション画面を表示します。

5. 右確認画面が表示されたら「はい」を**押し**ます。

5.

GPS情報を通知します。
よろしいですか?

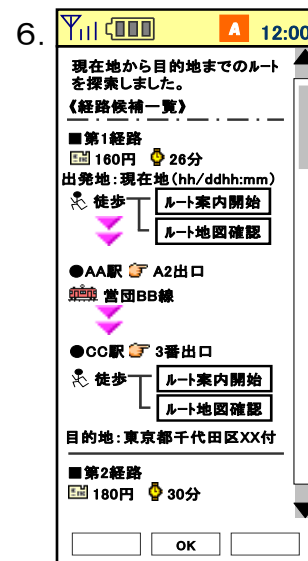
本確認画面が不要な場合は
GPS情報通知をON(確認画面なし)にして下さい。

いいえ **はい**

[もくじに戻る](#)

4.5.3.4. 音声でルート案内する③

6. 「ルート案内開始」をOKするとルート案内が開始します。



[もくじに戻る](#)

4.6.顧客情報参照

「GPS MAP」では、機能の一つに、管理者が任意の場所を地図登録してリスト化できるという機能があります。この地図登録した任意の場所を顧客と呼び、顧客の付帯情報を含めて顧客情報と呼びます。顧客情報は携帯電話から検索し、参照することができます。

1. 【メニュー画面】から「顧客情報参照」を選択すると右の確認画面が開きますので「ジャンプ」を**押し**ます。

2. 検索条件を入力・指定して検索を**押し**ます。

3. 【顧客情報】に検索結果一覧が表示されますので、参照したい顧客名(サンプルでは「はなまる」)を選択します。

4. 【顧客情報詳細】にて顧客情報が参照できます。

「地図を表示」する場合は>>『[3.5.3.地図表示方法を選択する](#)』をご参照ください。



[もくじに戻る](#)

4.7.定期位置送信設定

「GPS MAP」では、メニュー「定期位置送信設定」で定期的に携帯電話の位置情報を取得し管理者に通知する設定ができます。管理者もまた同機能の設定を行うことが可能で、管理者が定期位置送信を設定している場合は管理者の設定が優先されます。

1. 【メニュー画面】で「定期位置送信設定」を選択し
【定期位置送信設定】を開きます。

位置送信間隔 OFF/5分/10分/30分/60分
位置送信を行う時刻の間隔を設定します。

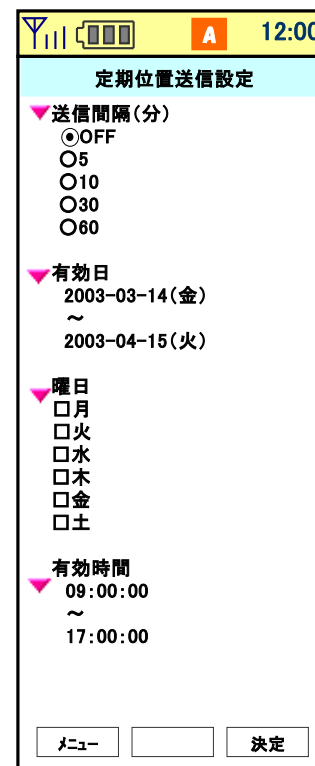
有効日
位置送信を行う期間を十字キーで開始年月日、終了年月日を選択し、中央キーで決定します。

曜日
選択した曜日に位置測位および通知を行います。

有効時間
位置測位および通知を行う時間帯を十字キーで開始年月日、終了年月日を選択し、中央キーで決定します。

注意: 定期位置送信の設定は管理者優先

管理者が定期位置送信を設定すると管理者の設定が優先されますが管理者の設定内容はユーザには知らされません。管理者設定の有効期限が終了するとユーザ設定内容に戻ります。



[もくじに戻る](#)

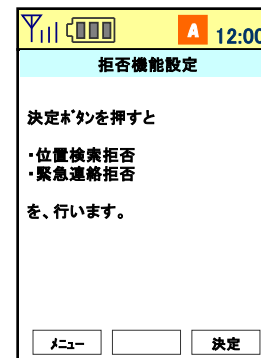
4.8.拒否機能設定

管理者からの「位置検索(GPS MAP)」と「業務連絡(緊急連絡)」を拒否/拒否解除します。

1. 【メニュー画面】で「拒否機能設定」を選択し【拒否機能設定】を開きます。

2. 【拒否機能設定】から決定を**押す**と拒否または拒否解除となります。

【メニュー画面】で「拒否機能設定」と表示されている場合は、拒否していない状態です。
「拒否機能解除」と表示されている場合は、拒否している状態です。



[もくじに戻る](#)

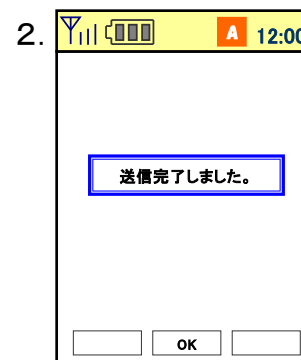
4.9.メール送信

アプリケーションを終了せずに、Eメールを送信できます。

1. 【メニュー画面】で「メール送信」を選択し【送信メール作成】を開きます。



2. 各項目を入力して「送信」します。



[もくじに戻る](#)

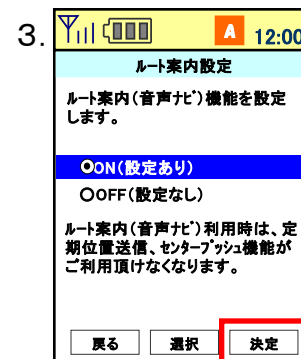
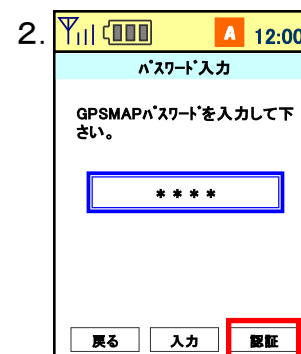
4.10.ルート案内設定を行う

「GPS MAP」では、ルート案内(音声ナビ)機能の利用有無を設定します。

1. 【メニュー画面】で「その他設定」を選択し【設定】を開きます。さらに「ルート案内設定」を**選択**します

2. パスワード「入力」して「**認証**」します。

3. 「ON(設定あり)」または「OFF(設定なし)」を「**選択**」して「**決定**」します。



[もくじに戻る](#)